

水素・酸素独立カニューラ (特許取得)取扱説明書

特徴

- ✓ 水素と酸素が鼻部まで独立している非爆発限界濃度吸入

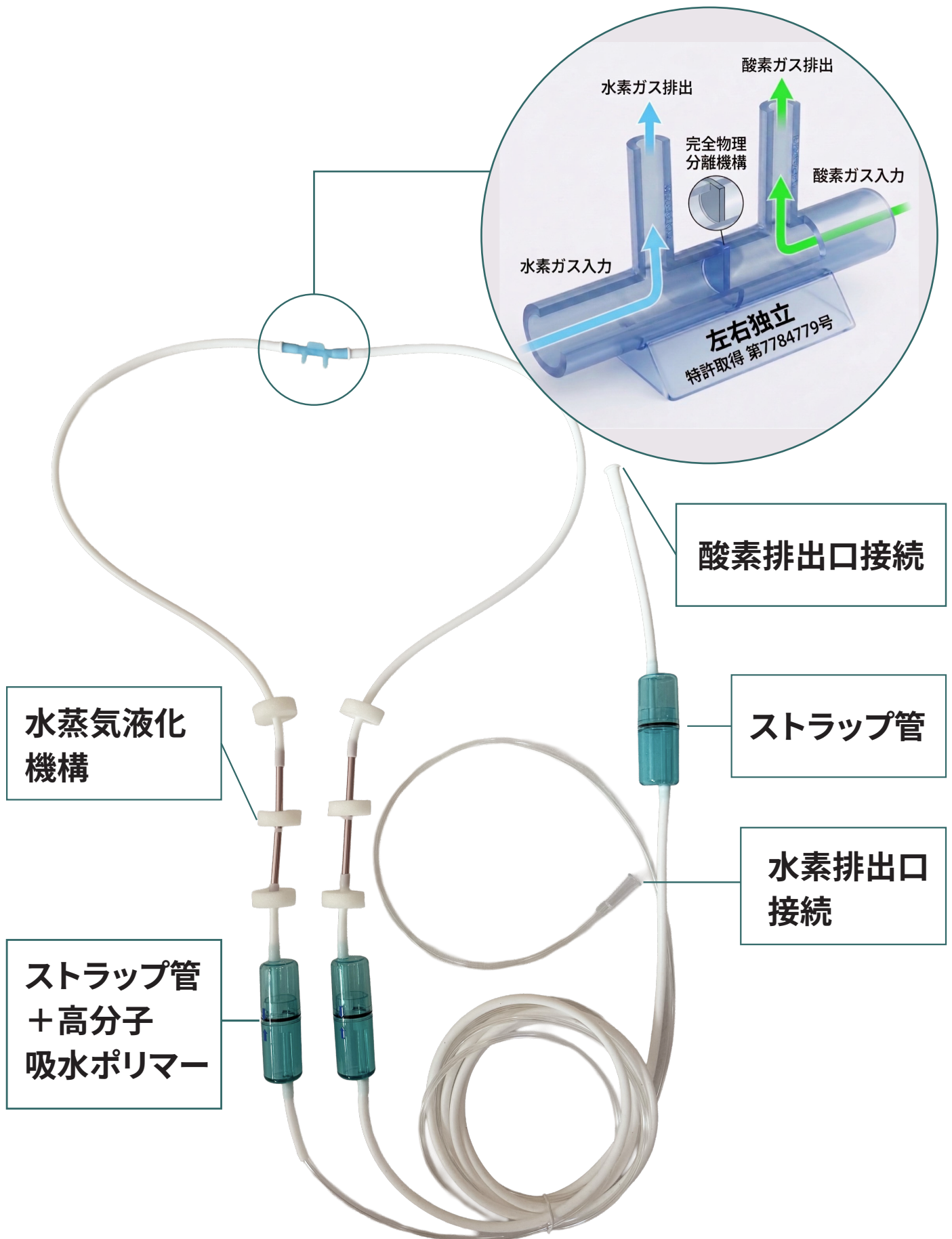
爆発限界濃度とは

水素は空気と混ざり、濃度が 4.0%～75.0%に達すると極めて低いエネルギーでも引火する「爆発限界」を持ちます。

- ✓ 鼻部のビーズに至るまで左右のラインを完全に分離。
左右それぞれ、純度 99.99%以上の水素、純度 99.9%以上の酸素を独立して供給します。
- ✓ 「燃えるための条件(混合)」を鼻腔直前まで物理的に作らないことで、チューブ内での引火リスクをゼロに抑えました。
- ✓ 鼻部に水がこない究極のカニューラです。(特許取得)
ガス内の水蒸気をパイプクーラーで除去(COOLINGカニューラの場合)
高分子吸水ポリマーでストラップ管内の水をジェル化して
ストラップ管が横になっても、鼻部に水が出てきません。



鼻に水がこないから「睡眠中」も安心！！



使用方法

使用前準備

1) 水素側、酸素側のストラップ管を取り外します。
ストラップ管を左右、逆に回して、取り外します

2) 高分子吸水ポリマーを入れます。

機器側のストラップ管に「高分子吸水ポリマー」
を5粒入れてください。

濡れていない手で取り出してください。

高分子吸水ポリマーは食べ物ではありません。

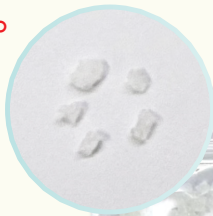
絶対に口に入れないでください。

窒息などの危険があります。

小さな子供の

手の届かない場所に

保管してください。



3) ストラップ管を元に戻します。

高分子吸水ポリマーがストラップ管から落ちないようにストラップ管の左右の矢印が合うように組み付けます。



使用時

鼻部にビーズを付けて、右図のように左右の管を耳に掛けてください。



使用中、ストラップ管内の水が徐々にジェル化します。

右図のように白いキャップのところまでジェル化されたら高分子吸水ポリマー交換です。

それ以上、ジェル化が進むとストラップ管内でガスが詰まって危険です。

**必ず、使用を停止して
高分子吸水ポリマーを交換してください。**



交換方法

01 ストラップ管を管から取り外します。



02 ストラップ管を2つに分解します。



上下を逆方向に回して、ストラップ管を2つに分けて下さい。

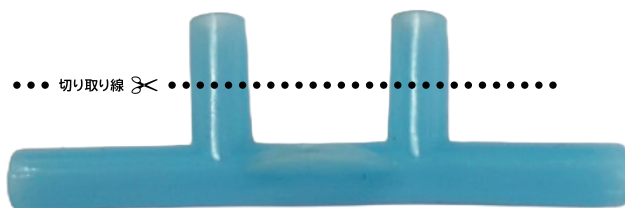
03 白いキャップを無くさないように、外れないように内部を水洗いしてください。

以降は、取付方法 3から同じ要領でご利用ください。

ビーズ管の調整

お好みで、ハサミでカットしてご利用ください。

※必ず、水素吸入器が稼働していない、水素吸入器と接続していない状態でカットして下さい。



注意事項

- ストラップ管に入れた状態で水分があると時間の経過とともに、高分子吸水ポリマーが膨張します。必ず、白いキャップの下部以下にて、ジェル化した高分子吸水ポリマーを取り出してください。ストラップ管内のガス通過穴が塞がれて、ガスが放出されなくなり危険です。
- 水素吸入器の使用開始前に、必ず、ストラップ管内の白いキャップの下部より下の位置以下にジェルがあり、使用開始後も、ジェルが白いキャップの下部以上にならない状態であることを確認の上使用を開始してください。
- 睡眠時に使用する時は、必ず、新しい高分子吸水ポリマーにて使用を開始してください。睡眠中に高分子吸水ポリマーが膨張してストラップ管内のガス通過穴が塞がれて、ガスが放出されなくなり危険です。
- ストラップ管内の白いキャップが無い状態での使用は厳禁です。
管内に高分子吸水ポリマーが入り、管が塞がり、ガスが放出されず危険です。
- 高分子吸水ポリマーは食べ物ではありません。絶対に口に入れないでください。窒息などの危険があります。小さな子供の手の届かない場所に保管してください。
- 高分子吸水ポリマーは、水分、湿気がはいらないように保管をしてください。
- 約 1.5mm 以下の大きさの高分子吸水ポリマーは、使用しないでください。カニューラの管の中に入ってしまうので、ご注意ください。
- 本製品の使用に関する損害については、一切の責任を負わないものとします。お客様ご自身で十分ご注意の上、ご使用ください。



メイクメディカル

MAKE MEDICAL株式会社 水素吸入器 **H₂メディカルパワー**® で”不可能”を”可能”に!

【銀座本社 & 無料体験ショールーム】〒104-0061 東京都中央区銀座 5-14-3MAKE ビル（銀座 5 丁目ビル）

【FACTORY】〒378-0322 群馬県沼田市利根町老神 531-1 ☎03-6899-5234 ✉info@make-medical.com

